

やまび

Vol.39

- 第20回通常総代会 2・3
- 就任・退任あいさつ 4・5
- 組合活動あれこれ 6・7
- 森林組合の山づくり 8
- 20周年記念イベント情報 9
- ニューフェイス紹介 10
- 森レシピ/森クイズ 11
- 組合からのお知らせ 12



きのこ栽培講習会の様子

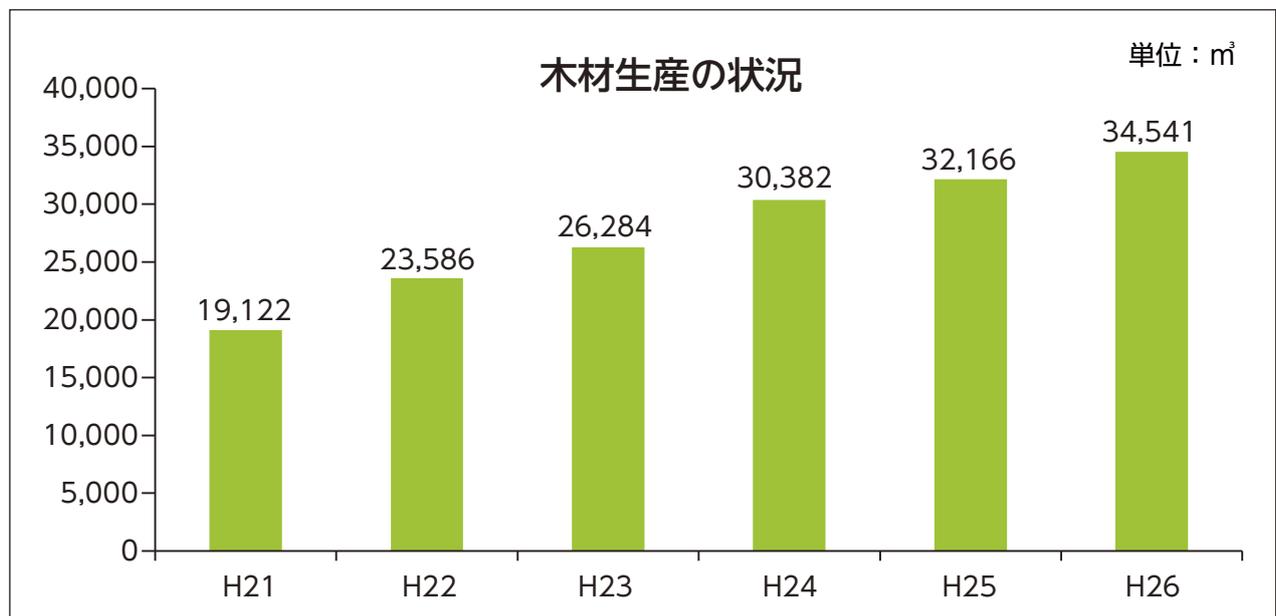
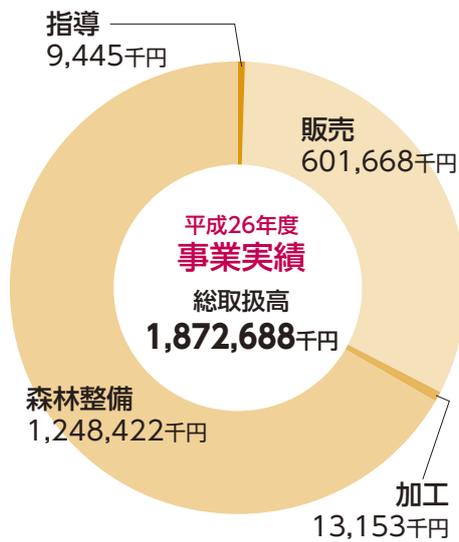
第20回 通常総代会 開催

三月二十日、第二十回通常総代会を上小森林センターにおいて開催しました。総代一八五名（内委任状六三名）が出席し、議長に上田市真田町の大塚久文氏を選任して議事が進められ、八議案全てが原案通り可決承認されました。



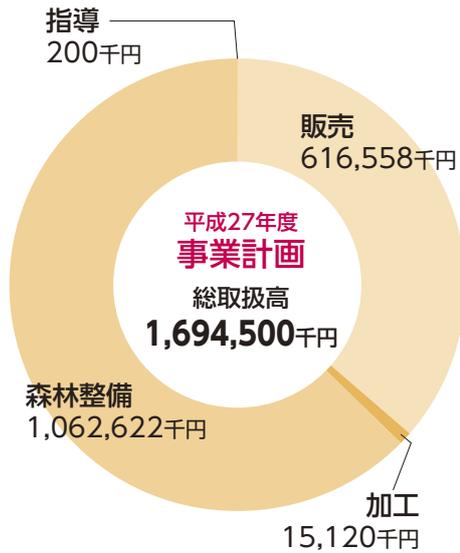
■平成二十六年 事業報告

平成二十六年度は、「森林づくりから組合員と地域へ貢献する」という基本理念のもと、個人有林・共有林を中心に高性能林業機械を活用した低コスト作業による搬出間伐事業に取り組み、約三万四千立方メートルの木材を生産し地域産材の利用拡大に貢献したほか、森林経営計画の認定面積は、延べ八千五百ヘクタールとなるなど、各部門において当初計画を大きく上回り、全体として計画対比一三パーセントの実績を上げたことが報告されました。



平成二十七年 事業計画

合併二十周年の節目である平成二十七年は、取扱高16億9450万円を計画し、より一層地域林業の活性化に取り組むため、「国産材の利用拡大と森林・林業の再生運動」に沿い、高効率・低コスト林業の推進、執行体制の強化とコンプライアンス（法令順守）の徹底を図るとともに、人材の確保と後継者育成など、引き続き地域林業の担い手としての役割を果たしていくことが決定されました。



また、大久保組合長が健康上の理由から退任され、役員候補選任により倉沢明人氏が学識経験理事に選任されました。
最後に、来賓として出席していただきました、長野県上小地方事務所長、東信森林管理署の日高署長様、長野県森林組合連合会の林副会長様、平野県議会議員様より御祝辞を賜り、平成二十七年第二十回通常総代会は終了しました。

役員執行体制

監事	監事	代表監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常任理事	常任理事	筆頭常任理事	副組合長理事	代表理事組合長
大沢 幹夫	大口 義明	橋詰 信幸	堀内 順一	伊藤 定衛	渋谷 忍	金澤 正廣	翠川 栄治	依田 光永	小林 軍治	清水 重雄	北村 政夫	花岡 利夫	羽田健一郎	母袋 創一	倉沢 明人

任期 平成 29 年 3 月まで

新任のあいさつ



代表理事組合長
倉 沢 明 人

新緑の候 組合員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。



私こと三月二十日付で代表理事組合長に就任いたしました。浅学菲才、大変に微力の身であります。が、「組合員のための組合」、「地域のための組合」を常に念頭に置きながら組合運営を一層

推進し、上小地域の森林・林業の振興、ひいては地域の発展に貢献できますよう最善を尽くしてまいり所存であります。皆様には格別なる御理解、御協力を賜りますようお願いを申し上げます。

さて、組合の主な事業活動は、木材等林産物の利活用や地域の森林を健全な状態に整備することです。組合員ばかりでなく地域の関連産業等の経済活動に寄与できることに加え、地域に住む全ての人々に対しても水源の保全や災害の防止など、安全・安心で豊かな生活を確保するという公益的で重要な役割を果たすものであります。その上、森林資源は石油などのように使い果たせばそれで終わってしまうものでなく、循環的利用の可能な富として永続的に私たちに恩恵をもたらすものであります。

ときあたかも国においては、政策の主要課題に地方創生を掲げ、林業は成長産業化させる分野のひとつとして位置づけられております。

このときにあつて、当地域の約七十二パーセントの森林、その内、先人たちが植えて育て成熟のときを迎えつつあるカラマツなど、五十五パーセント占める人工林を主体とする森林資源の広い意味での上手な活用により、上小地域の森林・林業が活力みなぎり、住む人々が住んでいてよかったと思える地域となるための地方創生の核のひとつとなるよう努めることこそが、森林組合の使命だと思っております。

第二十回通常総代会におきまして、計画的な森林整備、低コストで効率的な地域材の搬出利用を

さらに進める二十七年度計画が承認されました。間伐、木材生産はじめ森林管理全般において、計画策定から施業の実行まで、皆様のご要望をしっかりと聞きし、森林組合が林業技術者集団として十分機能できるよう、組合員はじめ県・市町村・関係団体等のご指導、お力添えをいただきながら、役員と心を合わせて計画達成を目指します。結びに組合員の皆さまの益々のご健勝、ご繁栄をご祈念申し上げます。就任の挨拶といたします。



退任にあたって



前代表理事組合長
大久保 守

私こと、当組合に専務理事及び代表理事組合長として約五年間お世話になりましたが、このたび、一身上の都合によりまして、三月二十日開催の平成二十七年第二十回通常総代会におきまして退任させていただきます。

この間、組合員及び関係機関の皆さまには、公私ともに大変暖かいご指導、ご鞭撻をいただきましたことに対して、心より感謝と御礼を申し上げます。

森林組合はご案内のとおり、組合員である森林所有者に対する経営指導、森林施業の受託、林産物の生産・販売、加工等を行っていく協同組合であります。しかしながら上小地域全体の組合員は約八千人で、組合員の私有林面積は、約四万ヘクタールと極めて零細小規模な森林所有者で構成されているのが現状であります。

このため、地域林業の振興、森林の管理の維持・適正化を図り、さらに、林業を中心とする山村地域の経済の発展と森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるためには、個々の森林所有者の取り組みだけでは限界があるため、森林組合の経営基盤の安定強化を図り、地域林業の中核的な担い手として、組合の充実発展が必要不可欠であります。平成七年、上田・小県地域一本の大型組合として広域合併し、本年をもって満二十周年を迎えることになりました。これも一重に組合員はじめ関係機関のご協力の賜物であったと感謝いたしております。

今後はこの年を契機に、組合員の高齢化や経営意欲の減退に歯止めを図るため、組合員の森林の経営計画策定から管理までを積極的に引き受け、戦後先人たちによって植林された、この地域のカラマツを主体とした樹種が主伐・間伐期を迎えていることから、早急に手入れ作業を進め、健全な森林づくりを行うことが急務と考えます。

このため、役職員が一枚岩になり、地域から期待される森林づくりを展開するとともに、組合員から信頼される「組合員のための組合」として尽力し、より一層ご発展されますことを期待しております。

最後に、組合員はじめ関係機関各位の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、退任の挨拶いたします。

JForest 森林組合綱領

— 私たち森林組合の目指すもの —

- 一、森林のめぐみに感謝し、地域環境保全のため、豊かな森林を未来に引き継ごう。
- 一、森林を守り育て、林業と山村を活性化しよう。
- 一、JForest 森林組合への積極的な参加によって、協同の力を発揮しよう。
- 一、自主・自立、民主的運営を基本に、開かれた組合経営を目指そう。
- 一、協同の理念と誇りある仕事を通じて、共に生きがいを追おう。

組合の活動

あれこれ

新年安全祈願祭

一月五日(月)

新年の仕事始めに合わせ、職員全員が一堂に会して安全祈願祭を行いました。

組合長の訓示の後、山家神社の押森神官による拝礼、祝詞、玉串奉奠など、今年一年の無事故・無災害を祈願しました。



共有林等役員研修会

一月二十一日(火)

自治会などの山林の役員を対象とした「共有林等役員研修会」を開催しました。

上小地方事務所林務課職員による補助制度等の説明のほか、共有林の今後の施業計画について、当組合の職員と個別に相談を行いました。

また今年 は「木と緑のフォーラム in 上小」を同時開催し、林業関係コンクルの表彰式のほか、木材ライターの赤堀楠雄氏による講演が行われました。



松くい虫被害材チップ化検証事業実演会

三月五日・六日

上田市富士山の市有林内において、上田市と上小地方事務所林務課、上小林業振興会主催による「上小地区松くい虫被害材チップ化検証事業実演会」が行われ、当組合も共催として参加しました。

松くい虫被害は年々増加の一途をたどり、昨年度の上小地域の被害量は二万七〇〇〇m³と、過去最大に達しています。



松くい虫被害材のほとんどが廃棄されているのが現状で、今回の実演会は、被害材を切削機でチップ化し、被害材の処理経費の軽減を図るほか、木質バイオマス燃料として森林資源を有効利用し、地域林業の活性化につなげようという取り組みです。

上小地域の人工林のうち、アカマツ林は全体の二十三%を占めており、深刻化する松くい虫被害縮小の一助となることが期待されています。

きのこ栽培講習会

三月十六・十七日

きのこ栽培の普及を目的として、原木を利用したきのこ栽培の講習会を、本所及び青木支所において開催しました。

初めてきのこ栽培に挑戦するとう参加者も多く、シイタケやシメジの栽培のポイントについてメモを取るなど、熱心に講師の話に耳を傾けていました。

参加者からは、「今から自分で作ったシイタケを採るのが楽しみ」といった声を聞くことができました。



本所会場 36 名、青木会場 20 名参加

「植木まつり」開催中!

五月三十一日(日)まで

○毎年恒例の「植木まつり」を五月三十一日(日)まで開催しています

豊富な種類の植木やガーデニング用の花、果樹苗木などを多種取り揃え、皆様のお越しをお待ちしています。

○開催期間もあとわずかです

よい品物を大特価にてご提供しておりますので、この機会にぜひお出かけください。

庭造りの相談等も承りますので、お気軽に係員にお声掛けください。

シイタケ・クリタケ ほだ木販売中!

シイタケ・クリタケともに

1本	620円
5本	2,800円
10本	5,200円
20本	10,200円

～植木まつりのご案内～

- 場 所：上小森林センター（森林組合本所）
上田市富士山 2464-226
- 期 間：4月10日(金)～5月31日(日)
- 時 間：午前9時から午後5時まで

☆係員が会場内をご案内しますので、お気軽にお声をかけてください。



監査会・理事会報告

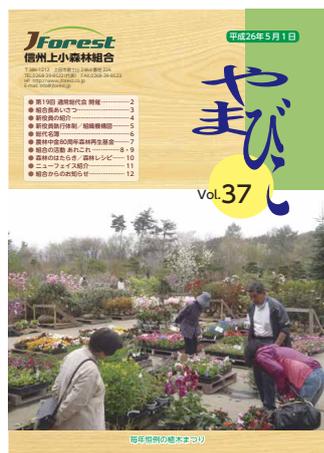
二月二十七日(金)に監事会を開催し、監事三名より平成二十六年事業の執行について監査を受けました。

また、三月十三日(金)に開催された理事会において、提出されたすべての議案が可決・承認されました。

広報誌「やまびこ」 優秀賞受賞

全国林業改良普及協会主催の第四十九回林業関係広報コンクールの広報誌部門において、本誌「やまびこ」が優秀賞を受賞しました。

今後も皆さまにご愛読していただけるよう、親しみやすい広報誌づくりを心掛けますので、これからも「やまびこ」をよろしく願います。



森林組合の山づくり

進めています！

森林経営計画

～上田市武石編～

森林組合では、補助制度を有効に活用しながら効率的に森林整備を行うため、森林経営計画の作成を進めています。

今回は、上田市武石地区の取り組みをご紹介します。

上田市武石地区は人工林が比較的に少なく、切り立った山が多いという特徴を持っており、ほとんどの人工林が伐期を迎えています。そのような中で森林整備や森林の管理を長期にわたって計画的に実施し、地域の木材を有効利用していくため、組合員さんの山を中心に取りまとめ、森林の集約化に取り組んでいます。

森林経営計画の作成にあたっては、全ての組合員さんの山林を管理して

いくことを目標とし、民有林のカーパー率を高めることにこだわって計画作成を進めました。
地区説明会の開催や個別訪問により長期経営委託契約の締結を進める中で、「良い山にしてくれ」とか、「森林組合に全部任せよう」などの声をいただくことができました。



説明会の様子（担当：依田窪支所 岸田技師）



平成二十七年度現在、武石地域では十の経営計画団地（合計計画面積二、〇〇二・三四ha、契約者数四九一人）を樹立し、民有林のカーパー率も七十%を越えております。

今後も「組合員のための組合」という理念のもと、民有林のカーパー率向上に向けて、組合員さんをはじめとする森林所有者の皆さんへのアプローチを積極的に行っていきたくと考えておりますので、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「信州フォレスト コンダクター」に登録

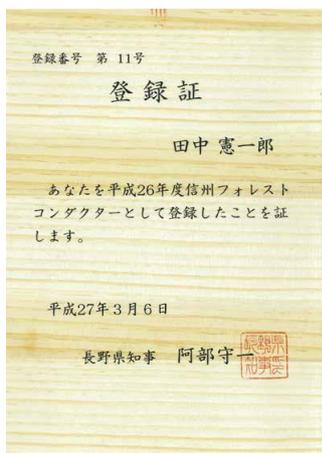
長野県では、持続可能な森林経営の確立と林業の再生のため、優れた経営感覚とリーダーシップを持ち、地域の林業をけん引する人材、「信州フォレストコンダクター」を育成しています。

当組合の職員も平成二十六年度の育成研修に参加し、これからの上小地域の森林づくりをけん引していく者として、このたび県に登録されました。

信州フォレストコンダクター

森林整備課 主任

田中憲一郎



おかげさまで 20周年 20周年記念イベント情報



●「花の種」を配布
毎年恒例の「植木まつり」では、ご来場の方に数量限定で花の種をプレゼントしました。

地域の緑化に貢献

信州上小森林組合 緑の担い手
20th Anniversary
20周年記念ロゴマーク

平成七年八月一日に信州上小森林組合が発足して、今年で二十年を迎えます。そこで合併二十周年を記念し、地域の皆様にこれまでの感謝を伝え、地域や組合員とのつながりがさらに深まる機会となるよう、様々なイベントを企画しております。
今回はその一部をご紹介します。

市町村へ緑化木を寄贈

管内の各市町村へ、記念樹として緑化木を寄贈しました。

☆寄贈場所（一部予定）

- 上田市……サントミュージゼ
- 東御市……田中保育園
- 長和町……新長和町庁舎
- 青木村……ふるさと公園



サントミュージゼのハナノキ

二十周年記念式典・感謝の集い

組合員をはじめ、地域の皆様に感謝の気持ちを込めて、二十周年記念イベントを開催します。

☆イベント概要

- ・開催日 九月十三日(日)
- ・場所 サントミュージゼ 大ホール
- ・時間 「記念式典」……13時15分開会
「感謝の集い」……14時30分開演

☆「感謝の集い」

出演者

- 松方 弘樹
- 高道 (狩人)
- 保科 有里

大御所俳優の松方弘樹が、トークと歌の特別ショーで地域を盛り上げます。

- ・入場料 無料
 - ・観覧の申込み、お問い合わせ 信州上小森林組合 本所
TEL 〇二六八―三九一八五二二
- ※詳細は後日ご連絡いたします。

Jforest

【出演】
松方弘樹
高道 (狩人)
保科有里

松方弘樹がトークと歌で
地域を明るく元気に盛り上げます

信州上小森林組合
「20周年感謝の集い」

【日時】平成27年 **9月13日(日)**
開演14:30

【場所】上田市交流文化芸術センター
サントミュージゼ 大ホール

入場料 無料

主催・企画/信州上小森林組合 ●お問い合わせ/信州上小森林組合 本所 ☎0268-39-8522

ユニフェイス きらり! 紹介

4月1日より8名の新しい仲間が増えました。どうぞよろしくお願いいたします。



右から
佐藤 駿
依田 雄太郎
池本 優太
西牧 大哉
木村 敢
根井 悠斗
石井 睦太郎
中島 隆



「自然の中で働く」というと清々しさを感ずりますが、実は山仕事はとても危険な仕事です。

そこで、少しでも危険を回避するため、森の中でも目立つようにオレンジ色のユニフォームに身を包み、足が滑らないよう、裏にスパイクのついた安全ブーツや地下足袋を履き、チェーンソーの刃が当たってもけがをしないように、特殊素材でできた安全ズボンや前掛けをして作業しています。

組合員の皆さまから安心して山仕事を任せていただけるよう、日々安全意識の向上に取り組んでいます。

今どき
山仕事スタイル

とっても簡単!

ホホ林レシピ

笹ずしの作り方

今回ご紹介する「笹ずし」は、笹の葉の上にひと口大にした寿司飯を盛り、お好みの具材や薬味をのせるだけの簡単料理です。

材料



- ・ 笹の葉
- ・ 寿司飯
- ・ お好みの具材

…サケのそぼろ、
錦糸卵、ゼンマイ、
シイタケ、紅生姜、
かいわれなど

ひとくちメモ

笹の葉は一年中採れますが、新芽を出す6月から7月が旬で、この時期に葉を摘み、きれいに水洗いして冷凍保存をすれば、青く新鮮な状態を保つことができます。



笹は両端を切り、形をそろておきます。



作り方

- ① 笹の葉を熱湯にさっとくぐらせよく洗う
- ② 具材は食べやすいように小さく切っておく
- ③ 笹の葉の上に寿司飯をひと口大に盛り付ける
- ④ 具材を寿司飯の上にのせれば出来上がりです

問題

信州上小森林組合は

合併何周年でしょうか。

- ① 10周年
- ② 20周年
- ③ 30周年
- ④ 40周年

次の①～④の中から正解の番号を選び、はがきに書いてご応募ください。

今回は合併記念として、正解された方の中から、抽選で**20名様**に、食事処「しんりん」の1,000円分の御食事券をプレゼントします!

〈応募はがきの記入方法〉

- 裏
- ①クイズの答え
 - ②住所・氏名・年齢・電話番号
 - ③組合、広報誌への意見がございましたらご記入下さい。

〒 386-1212
上田市富士山 2464-226
信州上小森林組合
やまびこ編集部

表

※発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
(平成27年6月30日消印有効)



組合からの お知らせ

●人事のお知らせ

〔採用〕

職員

四月一日付

石井睦太郎（森林整備課兼上田支所技手）

技能職員

四月一日付

根井 悠斗（森林整備課付）

西牧 大哉（森林整備課付）

木村 敢（森林整備課付）

池本 優太（森林整備課付）

依田雄太郎（森林整備課付）

佐藤 駿（森林整備課付）

中島 隆（上田支所）

〔異動〕

職員

四月一日付

上田支所技手

笠井 悠（森林整備課兼上田支所技手）

〔昇任〕

職員

四月一日付

依田窪支所技師

岸田 聖司（依田窪支所技手）

●森林施業プランナー試験 三名合格

「森林施業プランナー認定試験」に三名の職員が合格しました。

依田窪支所	山下 貴之
川東支所	小坂 真
青木支所	山崎 恭平

これにより、当組合の森林施業プランナーは九名となりました。

●第六十七回全国植樹祭が開催されます

第六十七回全国植樹祭が、平成二十八年春季に長野県で開催されます。

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるために、毎年春に天皇・皇后両陛下のご臨席のもとに開催される全国規模の大会です。上小地区においても上田市自然運動公園が県民植樹会場となっています。

シンボルマーク



信州上小森林組合は
第67回全国植樹祭を
応援しています。

●(株)信州フォーレストよりお知らせ

森林組合の系列会社として地域の皆さまにご愛顧いただきました(株)信州フォーレストは、このたび三月三十一日をもって解散いたしました。

これまで組合員の皆さまには多大なご支援、ご協力を賜りまして、ありがとうございます。ありがとうございました。

●組合員さんの名義変更について

相続などにより組合員の名義変更をする場合は、「組合員の死亡届と相続人の加入申込書」の提出をお願いします。詳しくは、最寄りの支所にお問い合わせください。

また、組合員の新規加入や増資も随時受け付けています。

あ と が き

この四月、組合では八名の新入職員を迎え入れました。これにより、山の現場で働く技能職員の平均年齢は三十五歳となり、合併当時の五十・三歳から大幅に若返りが進んでいます。林業の後継者を育成することは、森林組合が担う重要な任務の一つです。これから先も若い力とベテランの熟練の技で、緑の担い手として、大切な郷土の森林を守り育てていきたいと考えます。

■信州上小森林組合

本所・上田支所／☎0268-39-8522・FAX.0268-39-8523
川東支所／☎0268-72-3703・FAX.0268-72-3881
依田窪支所／☎0268-68-2172・FAX.0268-68-2056
青木支所／☎0268-49-2021・FAX.0268-46-2641